

神戸新聞 2021年02月05日 金曜日 面名 朝一 14 1ページ

# コロナ差別防止へ条例

## 加東市、8日にも県内初施行

加東市は4日、新型コロナウイルスをはじめとする感染症の患者や家族、病院関係者らエッセンシャルワーカーの人権を擁護する条例を制定すると発表した。8日の臨時市議会にて提案し、即日施行を目指す。兵庫県内では明石市が4月から同様の趣旨の条例施行を目指しているが、加東市で施行されれば県内で初めてという。

加東市の条例案は、感染

症が拡大した際に、正しい知識を普及するといった市の責務や、市民、事業者の役割を定めることで人権侵害を防ぎ、安心な社会の実現を目標としている。罰則規定はないが、偏見や誹謗中傷、差別を禁止する内容で、市は患者らの相談に応じて関係機関と連携し、助言や支援も行う。名称に「新型コロナウイルス」は付けず、さまざまな感染症を対象とする。

同市では昨春、同市民病院で入院患者のコロナ感染が判明し、外来診療などが休止に。その際に、風評被害で病院関係者が子どもを預けられなかったり、タクシーの乗車拒否に遭ったりするケースが報告された。全国でのコロナを巡る風評被害なども踏まえ、市は人権擁護の対象に患者や家族のほか、病院や福祉関係者、輸送業務など社会機能

維持に不可欠な業務に携わる人、地域や学校も含めた。市の担当者は「誰もが感染の恐れがあり、人権問題を自分のこととして考えてほしい。条例制定を機に、啓発活動を一層推進する」としている。(中西大二)

①誰の人権を擁護する条例ですか。

新型コロナウイルスをはじめとする感染症の  や 、  
 からエッセンシャルワーカーの人権を擁護する条例

②エッセンシャルワーカーの意味を調べましょう。

②兵庫県内で4月から同様の趣旨の条例施行を目指しているのは何市ですか。

市

③加東市の条例案が目標としていることは何ですか。

感染症が拡大した際に、 を普及するといった市の責務や、市民、事業者の役割を定めることで  を防ぎ、安心な社会の実現を目標としている。

④同市では昨春、コロナ感染でどんなことがおこりましたか。

同市民病院で入院患者のコロナ感染が判明し、外来診療などが休止に。その際に、 で病院関係者が子どもを預けられなかったり、タクシーの  に遭ったりするケースが報告された。

⑤感想を書きましょう。